

# 普及現地情報

発信年月日:令和8年(2026年)1月19日  
所 属 名:湖東農産普及課  
番 号:F25019  
発 信 者 名:川村智



## 青年農業者クラブ「ファーマーズクラブことのわ」が 県外視察研修を実施しました！

令和7年12月4日、5日に青年農業者クラブ「ファーマーズクラブことのわ」会員(以下「クラブ員」という。)13名が岡山県、兵庫県で視察研修を行いました。先進地の生産者や経営者と意見交換を行い、農業経営の参考となる有意義な研修となりました。

「ファーマーズクラブことのわ」では、高度な農業生産技術や経営感覚に優れた農業経営、特色ある販売戦略等を学ぶため、毎年、先進地視察研修を実施しています。1日目は、岡山県瀬戸内市で水稻・麦の2毛作を中心した経営体である(株)歓喜ファームを視察しました。代表と父親2名が45haで水稻・麦・大豆の栽培をされており、うち25haは有機栽培に取り組んでおられます。大型のトラクタやドローンを複数台活用した追肥等、効率的なほ場管理について話を伺いました。また、岡山県真庭市の「やまのいも(銀沫)<sup>ぎんしぶき</sup>」では市の観光局と協力してやまのいもをブランド化し、生産振興を図っている取組を学び、湖東地域の特産品である、秦荘のやまいものブランド化に向けて参考となりました。2日目は、兵庫県夢前町の農家レストラン<sup>しゃかんかん</sup>且緩々を訪れ、代表からハーブを活用した地域振興や住民による地域保全活動について話を伺いました。クラブ員からは「機械の大型化による効率的な営農や経営力強化に向けた考え方を学べた。」「商品化に至るまでの苦労や、ストーリーにして商品の価値を伝える大切さを学んだ。」などの意見があり、多くの気づきがありました。

今後も当課では「ファーマーズクラブことのわ」が主体的に交流活動を行えるよう誘導するとともに、経営上の課題解決や経営感覚の向上が図れるよう支援します。



(株)歓喜ファーム視察



やまのいも(銀沫)視察



農家レストラン且緩々  
代表による説明